

## 令和6年度(2024年度)北海道行政職員採用試験概要【総合土木(建設土木)】

試験の日程や、受験資格、試験の方法等は、変更する場合がありますので、詳細はそれぞれの試験案内で必ずご確認ください。

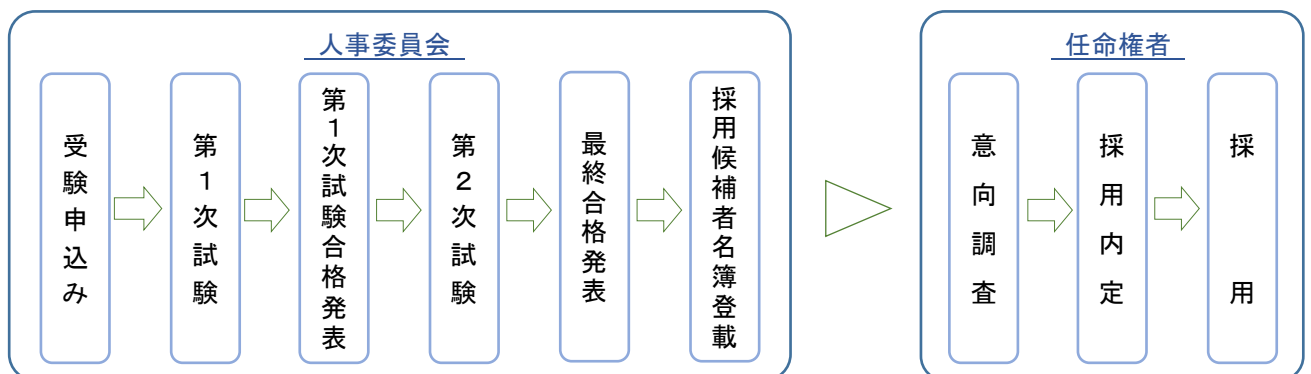
試験年度	A区分試験 採用予定数			B区分試験 採用予定数	C区分試験 採用予定数
令和6年度 (2024年度)	第1回	専門試験口述型	20人	20人	20人
		総合土木	17人		
	第2回	専門試験口述型	10人		

項目	A区分試験			B区分試験	C区分試験	
	第1回		第2回			
	専門試験口述型	総合土木	専門試験口述型			
試験案内公表日	3月8日(金)	4月17日(水)	7月18日(木)	6月10日(月)	7月16日(火)	
申込み受付期間	3月22日(金)~4月5日(金)	4月17日(水)~5月17日(金)	7月18日(木)~8月22日(木)	6月10日(月)~7月10日(水)	7月16日(火)~8月13日(火)	
受験対象年齢等	・22歳~30歳 ・21歳以下の高等専門学校、短期大学等を卒業した方もしくは卒業見込みの方			18歳~21歳	31歳~60歳で 民間企業等における 職務経験が5年以上	
第1次試験	試験種目等	・職務基礎力試験 (専門性確認シート作成 適性検査)	・職務基礎力試験 ・専門試験 (適性検査)	・職務基礎力試験 (専門性確認シート作成 適性検査)	・教養試験 ・専門試験 (適性検査)	(専門性確認シート作成 適性検査)
	試験日程	5月12日(日)	6月16日(日)	9月29日(日)	9月29日(日)	9月29日(日)
	試験地	札幌市、東京都	札幌市、函館市、東京都	札幌市、東京都	振興局所在地 (14ヶ所)	札幌市、東京都
	合格発表	5月24日(金)	6月27日(木)	10月18日(金)	10月16日(水)	10月18日(金)
第2次試験	試験種目等	・専門性の確認のための 個別面接 ・人物評価に係る個別面接	・個別面接	・専門性の確認のための 個別面接 ・人物評価に係る個別面接	・個別面接	・専門性の確認のための 個別面接 ・人物評価に係る個別面接
	試験日程	6月上旬	7月上旬~中旬	10月下旬	10月下旬	11月上旬
	試験地	札幌市・東京都	札幌市・東京都	札幌市・東京都	札幌市・函館市・旭川市 網走市・帯広市・釧路市	札幌市・東京都
	合格発表	6月下旬	7月下旬	11月下旬	11月中旬	12月中旬

※ A区分試験『第1回』の「専門試験口述型」と「総合土木」の併願はできないのでご注意ください。  
 『第1回』(「専門試験口述型」もしくは「総合土木」と、『第2回』を併願することができます。  
 ※ 9月に1次試験を予定している試験の採用を予定している採用予定数については、令和6年2月現在の見込みとなっており、7月中旬にあらためて採用予定数を公表する予定です。  
 (受験対象年齢は試験実施年度の翌年度の4月1日時点)

- **総合土木Aでは専門試験口述型を実施しています。**  
 筆記の専門試験に代えて、面接試験で基本的な専門性を確認する「専門試験口述型」を実施しています。  
 第1回試験の1次試験は5月12日に札幌、東京で実施します。合否は6月下旬の発表となり、他のA区分試験より早期に判明します。  
 また、令和5年度採用試験より、9月に行われる第2回試験も専門試験口述型で実施しています。
- **総合土木Cでも専門試験口述型を実施します。**  
 令和6年度採用試験より、筆記の専門試験に代えて、面接試験で基本的な専門性を確認する「専門試験口述型」を実施します。
- **総合土木(全区分)の第2次試験の試験地が拡大されました。**  
 令和6年度採用試験より、総合土木Aと総合土木Cの2次試験の試験地に、東京都が追加されました。  
 また、総合土木Bの2次試験の試験地に函館市、旭川市、網走市、帯広市、釧路市が追加されました。
- **合格延長制度を実施しています。** ※短大・高等専門学校等はそのぞく  
 A区分の合格者は進学などによる採用時期の延期を希望することが可能です。  
 ※ 大学4年生が令和6年度採用試験に合格し、令和7年4月から大学院修士課程に在籍する方は、原則として令和9年4月1日採用  
 大学院修士課程1年生に在籍し、令和6年度採用試験に合格した方は、原則として令和8年4月1日採用
- **採用までの流れ**



※ 採用に関する手続きについての詳細は、最終合格発表の際にお知らせします。

## ●各種制度 ～知事部局の場合～

### 給与・勤務条件等

#### 初任給

A 区分(大学新卒)	196,200 円
B 区分(高校新卒)	166,600 円
C 区分(31 歳・大卒・無職期間なし・職務経験年数 9 年の場合)	257,500 円

※初任給は、採用前の経歴等を考慮の上、決定されます。

#### 昇給

通常の場合、年 1 回昇給します。

#### 諸手当

次のような諸手当がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

- 期末・勤勉手当・・・1 年間に給料の約 4.5 月分
- 地域手当・・・札幌市内に勤務する者 1 か月に給料の 3%
- 通勤手当・・・交通機関等で通勤する者 月最高 55,000 円
- 住居手当・・・賃貸住宅に住んでいる者 月最高 28,000 円
- 扶養手当・・・親族関係に応じて支給 月 6,500 円～
- 単身赴任手当・・・該当する場合 月額 30,000 円～
- 寒冷地手当・・・11～3 月に支給 月 8,500 円～

※初任給、諸手当等は、変更される場合があります。

#### 勤務時間(原則)

月曜日から金曜日まで、午前 8 時 45 分から途中 1 時間の休憩をはさんで午後 5 時 30 分まで  
1 週 38 時間 45 分(週休 2 日制)

#### 休日(原則)

土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)

#### 主な休暇制度

年次有給休暇・・・年 20 日

※翌年に 20 日を限度として繰越可能

※採用年は採用月に応じて付与

(4 月 1 日付けで採用された場合は 15 日)

結婚休暇・・・連続する 5 日以内

出生サポート休暇(不妊治療のための休暇)

・・・1 年につき 5 日

夏季休暇・・・6 月から 10 月までの間に 5 日以内

上記の休暇の他に、病気休暇、忌引休暇などがあります。

### 福利厚生

#### 職員住宅

全道 14 振興局所在地の全てに職員用の住宅が整備されており、希望に応じて入居することができます。

職員公宅には、ご家族等と一緒に入居可能な世帯用公宅や、独身者や単身赴任者向けの単身用公宅があります。

また、世帯用・単身用公宅のほか、独身寮(男性限定)が振興局所在地等に整備されており、1 人あたり 6～9 畳のワンルームで、浴室や手洗い場の水回りや食堂などは共用となっており、管理人が食事の提供や共用部分の清掃などを行っています。

若手職員も多く入居しており、配属された地域に知り合いがない方でもすぐに仲間ができます。

#### 職員の健康管理

職員が心身ともに健康で元気に働くことができるように、年 1 回定期健康診断を行うほか、医師や保健師による保健指導・健康相談などを実施しています。

#### 共済制度等

共済組合では、職員とその家族の病気、負傷、出産、死亡、休業等に対して必要な給付を行う健康保険事業や健康増進事業、また、将来受給することとなる年金の業務などを行っており、職員互助会では、会員とその家族に対する医療見舞金、弔慰金、結婚祝金などの給付、貸付事業及び保険事業などを行っています。

### 研修制度

将来を担う人材の育成に取り組んでいます！

日々の業務だけでなく、職場外研修、職場研修、自己啓発など様々な研修を実施し、人材育成に取り組んでいます。

#### 新採用職員研修

道職員として必要な公務員倫理、コミュニケーション、文書管理、会計制度など、基礎的な知識・実務等を学びます。

#### 階層別研修

新採用職員研修のほか、新任主任級研修や新任主査級研修等、職責に応じた職務遂行に必要な知識、技能を修得するための研修です。

#### 能力開発研修

政策形成基礎講座、短期企業等体験研修など、行政経営、政策の企画立案等に必要な能力の向上や意識啓発を図るための研修です。

#### 各部研修

建設部技術職員研修など、業務に必要な専門的知識や技能を修得するための研修です。

#### 企業等・大学院派遣研修

高度の専門的知識や技能を養成するため、国、他の地方公共団体、大学院、民間企業などに派遣して行う研修です。

#### 職場研修

職場ごとの OJT 計画に基づいて、日常業務の様々な機会でのアドバイス・指導を行います。